

宝珠山 如意寺だより



新春号

(平成26年1月1日発行)

賀 正

あけましておめでとうございます。

一年がたつのは早いですね。どんな新年をお迎えでしょうか。

私たちの生活には、思いがけないことが起こるもので、

心休まる暇もないくらいです。親しい人を亡くされた方も、

心配事を抱えている方もおありでしょう。

一方、不安や期待を胸に出発しようとしている方もおありでしょう。

苦勞を乗り越えられて、みなさまにとって、

少しでもよい年になりますようお祈り申し上げます。



仏教では、人生を四つの時期に分ける考え方があります。

学生期(がくしょうき) * 一生懸命に学問や修業をして、人生の準備をする時期。

家住期(かじゅうき) * 一家の主として働く。仕事真っ最中の人生最盛期。

林住期(りんじゅうき) * 仕事も一段落。今までの体験を活かして、新しい社会貢献や生き方を求める段階。

遊行期(ゆぎょうき) * さらに一歩突き抜けた段階。誰もがここまで行けるとはかぎりません。悟りの境地でもあり、大きな飛躍を要します。

『あなたはどの時期におられますか。』

「今」を、じっくり見つめ、

味わいながら日々を送りましょう。』

(山主敬白)



お花のご案内

主たるお花

◆ 4月5日～20日過ぎ…

主たる花“みつばつつじ”の見頃です。この時期、桜・シャクナゲも満開です。

◆ 9月10日～25日過ぎ…

第二の主たる花“萩(はぎ)”の見頃です。



花の咲く樹木

◆ 3月…マンサク、梅、馬酔木、椿 他

◆ 4月…桜、みつばつつじ、石楠花、木蓮 他

◆ 5月…山法師、れんげつつじ 他

◆ 6月…沙羅、あじさい 他

◆ 7月…あじさい、ムクゲ 他

◆ 8月…さるすべり 他

◆ 9月…白萩、紅萩 他

◆ 10～12月以降…いろいろな樹木の紅葉や木の実



山野草

種類：約300種の山野草(和の草花)が咲きます。

場所：境内、本堂裏の「木洩れ日の小径」周辺

時期：3月下旬～12月上旬

お花の例：

◆ 3月末…福寿草、イカリソウ 他

◆ 4月…雪餅草、山シャクヤク 他

◆ 5月…九輪草、一人静 他

◆ 6月…京がのこ、丘虎の尾 他

◆ 7～8月…岩タバコ、タスゲ、吾亦紅 他

◆ 9月…トウテイラン、ツリフネ草 他

◆ 10月…ホトトギス、アキギリ、大文字草 他

◆ 11月…秋明菊、りんどう 他

◆ 12月…菊



年間行事

● 1月1日～3日〔正月3日間〕

【初詣】

～新春護摩祈願、縁起物授与～甘酒接待

● 2月2日(日)～3日(月)

【節分厄除星祭祈禱会】

～厄除祈願、他～甘酒接待

● 4月1日(火)

【日切不動尊大柴灯護摩供】

～柴灯大護摩供、花説法、もちまき～

● 8月9日(土)

【千日会】

～如意寺本尊会 久美浜町あげての夏祭～
(昼間:お参り、夕刻より:法要、花火、灯笼流し、大文字焼き)

● 10月中旬～11月

【七五三詣り】

● 12月31日(水)

【大晦日】

(午後11時40分より自由に鐘がつけます) 甘酒接待

ご祈禱・ご供養などのご案内

〈年間 毎日〉

●ご祈禱

開運厄除、家内安全、商売繁昌、交通安全、急災健康、病氣平癒、安産祈願、子宝授与、合格祈願、初まいり、七五三、十三詣り、他

●ご供養

～水子供養、先祖供養～

●仏前結婚式

●地鎮祭、上棟式、家祈禱 など

●ご相談

(不明の点は、電話でお問い合わせ下さい。)

HPに詳細記事があります。

如意寺のお参りの仕方

初詣にあたり、一般的なお参りの仕方をご紹介します。

- 1 **山門(仁王門)** を一礼してぐり、
手水舎 で手を清めます。

山門(仁王門)の金剛力士像は鎌倉時代前期の作で、像高2m37cm。市指定文化財。

- 2 石段を上がり、**鐘楼** へ。
 鐘は強く打ち過ぎないように、心を込めて撞いて下さい。



- 3 **不動堂** には、「日切不動尊」をおまつりしています。



- ◆ 入り口で手を合わせて一礼をします。
- ◆ 線香・ろうそく・(お水)などをお供えします。
※ 線香は何本でもかまいませんが、仏様に香りを
お供えするのですから、1~3本で十分です。
3本というのは、「仏・法・僧」を表します。
- ◆ お賽銭を入れて、合掌してお祈り下さい。
(お寺ですので、拍手は打ちません。)
- 絵馬、種銭、おみくじ、割り札守(ねがいごと)あり。

「お不動さん」は、すべての仏さまの中で最強の法力(パワー)で衆生救済を行います。一方、やさしい観音様の化身でもあります。「日を切つて」願を掛ければ、必ずかなうと言われてます。

※「日を切る」とは、①願いを叶えたい日を決めて、それまで参拝を続ける。②毎日、毎週、毎月などと決めて参拝する。などが元々の意味です。

この不動堂は「重層宝形造」と言い、日本唯一の珍しい建築様式です。ここで御祈禱や護摩焚きを行っています。



千日会の山門と灯籠流し・大文字焼き

- 4 **本堂** (一番奥の建物)

本堂の「十一面観世音菩薩」は如意寺の御本尊で、8月9日の「千日会」は御本尊のお祭です。建物は、江戸時代後期のものです。以来、2回の大修理を施しています。

- ◆ 不動堂と同様にお参り下さい。参拝記念に、ノートにご記帳下さい。「おみくじ」・「祈願線香・ローソク」・「祈願ダルマ」・「写経用紙」もあります。
- ◆ 『南無大師遍照金剛』とか、『オン ロケイ ジンバラ キリク』とお唱えてもよいです。
- 堂内左方の赤い仏様は、「賓頭盧尊者」(べんずりさん)です。自分の体の悪い部分と同じところをさするとご利益があると言われてます。

御本尊は、所願成就(願いごと)のほか、病気や眼にご利益のある「眼守護」の仏様として知られています。「秘仏」なので、正面の金の扉の中におられます。



- 5 石段を下ると、右側(境内中央)に**子安地藏堂**があります。「安産・子育て」にご利益のあるお地藏様です。「祈願絵馬」もあります。

- 6 鯉が泳ぐ池のそばにあるのは、「水子供養」のお地藏様です。

「小さいお地藏様」をお供えしたい方は、

受所 においで下さい。



- 7 **庫裡・受所** (御守などのある一番大きな建物)

- 御守などはここにあります。各種御守・お札・破魔矢・熊手などの縁起物、腕輪念珠、干支置物などがあります。「ようかん」などもあります。



「阿弥陀如来」様は、平安後期作の檜の一本造りで非常にきれいな顔をしておられます。(市指定文化財)

- 8 **休憩所** にて「甘酒接待」(正月・節分)をおこなっています。手造りのとても美味しい甘酒で、アルコールは一切含まれておりませんので、安心して温まって下さい。

ご祈禱をされる方はここで、お申し込み下さい。

新春護摩祈願

護摩木にお名前と「願い事」を書き、〔御札とお供物〕をお受け下さい。護摩木は、まとめてお焚き上げしますので、**お待ちいただく必要はありません。**

「お護摩」というのは、護摩の炎で煩惱を清め、護摩木をお焚き上げて願い事の成就を祈願するものです。新年にあたり、皆さまのภายใน安全、厄除、息災健康などの願い事をお祈りいたします。(1件 2,000円)
 (正月三日間・節分・不動尊大祭・千日会に実施。多くの方が申し込みれます。)



ご祈禱/ご供養など(年間毎日)

お正月も普段通りにおこなっています。不動堂で個別にご祈禱いたします。**約20分です。**〔お札、御守、お供物、(厄除の場合はお箸も)〕をお受けいたします。ご祈禱料は、お気持ちでお決め下さい。できるだけご予約下さい。